

14 キンヨウゲモ
Menosira ornata

(アシナガゲモ科)

兵庫県ランク:C
環境省ランク:-

種の概要

体長雌8.0～10mm、雄6.0～7.0mm。里山から山地まで林道や溪流沿いの樹木の葉裏に多い。若令期は円網を張るが成熟すると葉裏で獲物を待ち伏せる。北海道、本州、四国、九州に分布。韓国にも生息。



県内における生息状況及びその他特記事項

前回のレッドデータブック以降、日本海に面した猫崎半島基部の公園から標高の高い東中国山地にかけて幅広く分布することが分かってきたが、普通種とするまでの発見頻度はないので今回もランクを据え置く。

写真提供:山本 一幸

保護上の留意点

下層植生が良好な里山林や多様性の高い林縁部環境が残されることが本種の生態にとって好ましいので環境保全に留意すべきである。

県内分布

宝塚市、姫路市、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波市

【執筆者】本庄 四郎

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	○

